

	評価区分	評価方法	配点	評価項目	評価基準	評価点
1次審査	要求仕様評価点	提出書類	50	主担当者の知識	知識に関する資格要件	15
				主担当者の実績	過去5年間の担当者の実績	35
	企画提案評価点	企画提案書	150	基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の状況及び本業託の内容を十分に理解した上での提案がなされているか</li> <li>提案内容が、本業務に対して効果的・効率的に作用するか。</li> </ul>	25
				管理手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクト管理の内容が明確かつ具体的であるか</li> <li>スケジュール管理の内容が明確かつ具体的であるか</li> <li>職員負担の軽減につながるような提案となっているか</li> </ul>	20
				自治体情報システムの標準化・共通化支援内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案内容が明確かつ具体的であるか</li> <li>業務担当課等の現場を理解して支援できるなど専門的知見があるか</li> <li>職員負担の軽減につながるような提案となっているか</li> </ul>	40
				内部系業務システムの再構築支援内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案内容が明確かつ具体的であるか</li> <li>業務担当課等の現場を理解して支援できるなど専門的知見があるか</li> <li>職員負担の軽減につながるような提案となっているか</li> </ul>	25
				その他の各支援内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案内容が明確かつ具体的であるか</li> <li>業務担当課等の現場を理解して支援できるなど専門的知見があるか</li> <li>職員負担の軽減につながるような提案となっているか</li> </ul>	20
	その他有益な提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市にとって有益な提案であるか</li> <li>提案内容に十分な具体性や実現性があるか</li> </ul>	20			
価格評価点	提案価格	75	提案価格	満点(75点)×(提案価格のうち最低価格/自己の提案価格)	75	
2次審査	提案技術評価点	プレゼンテーション及び質疑応答	225	業務内容の理解・知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当者の本業務に対する理解度は高いか</li> <li>本市の現状を把握したうえでの的確な提案であるか</li> <li>国や本市の計画等に沿った提案であるか</li> <li>自治体に関するDXの推進やICTの活用等の専門的知見を有しているか</li> </ul>	40
				業務内容に適した能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレゼンテーション及び質疑応答において、明確で的確な説明ができているか</li> <li>課題を見つけ出し、改善策を提案するなど業務分析や業務改善を十分に行えるか</li> <li>国やベンダの動向、他自治体の状況等の情報収集・共有を十分に行えるか</li> <li>業務担当課の職員やベンダ等との折衝を十分に行えるか</li> </ul>	40
				提案の有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体が抱える課題に対して有効であるか</li> <li>提案内容が、仕様書に記載された要件を超えるものとなっているか</li> <li>提案内容が、本市にとって有益なものとなっているか</li> </ul>	50
				職員の負担軽減度	職員の負担軽減につながる提案であるか	45
				取組姿勢及び意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の目線に立った考えができるか</li> <li>本市と共に協力して、住民利便性の向上や職員負担軽減に寄与していこうとする意思や取組みが見えるか</li> </ul>	50
合計			500			500